

質 疑 要 旨

太郎田真理議員 No.1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 高校生を対象とした留学支援について</p> <p>(1) いしかわ高校生グローバル人材育成推進事業について ア これまでの取組状況と評価を聞く。 イ 留学での学びを通じ、生徒はどのように変化し、将来設計にどのような好影響をもたらしているのか、周囲の同級生や後輩への波及効果と併せて聞く。 ウ 専門高校生について、留学がその後の学びにどのように生かされているのか。 エ 留学経験が高校や大学から就職までの間にどのように役立ったか、しっかりと調査すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 県外に進学や就職した優秀な人材に石川県にUターンしてもらうための具体的な取組を聞く。</p> <p>(3) グローバル人材の育成には英語力の底上げが急務であり、今後の英語教育の取組と具体的な目標を聞く。</p>	知 事 商工労働部長 教育長
<p>2 オーストラリアからの誘客について</p> <p>(1) インフルエンサーや動画サイトを活用した具体的な魅力発信について、現状の取組を聞く。</p> <p>(2) 金沢だけでなく加賀・能登への誘客に向けた具体的なプロモーション施策を聞く。</p> <p>(3) 夏場の祭りや花火大会に参加する旅行パッケージの創出など、「お祭り参加型」の誘客プランに対する所見を聞く。</p>	知 事 文化観光スポーツ部長
<p>3 訪日外国人観光客の交通安全対策について</p> <p>(1) 外国人観光客による交通ルールや交通マナー違反のリスクをどのように認識しているのか。また、県民の安全確保を最優先に、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>(2) 外国人観光客が利用するレンタカー事業者への運転免許証の確認徹底指導や不法な無免許運転の取締強化について、所見を聞く。</p>	知 事 生活環境部長 警察本部長

この質疑要旨は、12月10日午後7時に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨

太郎田真理議員 No.2

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>4 移動式水洗トイレの導入について</p> <p>(1) 移動式水洗トイレの導入状況と今後の導入計画・方針を聞く。</p> <p>(2) 上下水道が不要な水ろ過・循環型タイプのトイレトラックなど、高性能な循環型トイレを積極的に導入すべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) 国は、新しい地方経済・生活環境創生交付金の中でトイレカード導入支援メニューを設けているが、この交付金の活用状況を聞く。</p> <p>(4) ふるさと納税型クラウドファンディングなど、多様な資金調達方法について所見を聞く。</p>	知 事 危機管理部長
<p>5 教職員の負担軽減について</p> <p>(1) スクールロイヤー制度について</p> <p>ア 学校への周知はどのようにされたのか、特に若手教職員の認識度を聞く。</p> <p>イ 教職員が利用しやすい環境をどのように整備していくのか。</p> <p>ウ これまでの相談件数や具体的な活用状況を聞く。</p> <p>エ 実際に利用した現場の教職員からの評価をどのように把握し、今後の制度改善に活かしていくのか。</p> <p>(2) 教育現場での「過度な要求をする保護者対応」に関する具体的な指針を策定すべきと考えるがどうか。</p> <p>(3) 教育現場を含むカスハラ防止条例の制定について、所見を聞く。</p>	知 事 商工労働部長 教 育 長
<p>6 こどもホスピス設置について</p> <p>(1) 県内の小児がん・難病の子どもとその家族の生活支援ニーズの把握状況を聞く。</p> <p>(2) 国が示すモデル事業の方向性も踏まえ、今後体系的な実態調査を計画的に行う考えはあるのか。</p> <p>(3) 国のこどもホスピス普及に向けたモデル事業に積極的に参加してはどうか。</p> <p>(4) 医療・福祉・教育・家族会をつなぐ官民連携の協議体を、県として立ち上げるべきと考えるが、所見を聞く。</p> <p>(5) 県有施設や遊休施設の利活用を含め、可能性を調査し、設置に向けた具体的な検討を進めてはどうか。</p>	知 事 健康福祉部長

この質疑要旨は、12月10日午後7時に取りまとめたものです。